

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	サポートセンターとらいあんぐる A 型
住 所	広島市安佐北区倉掛 2 丁目 15-20
電話番号	082-843-0161

事業所番号	3410118974
管理者名	小池 宏典
対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】とらいあんぐる農園、とらいあんぐるカフェ 【実施日程】令和 6 年 4 月～隔月 1 回ペース 【実施した生産活動・施設外就労の概要】弊社で栽培した椎茸を活用したメニュー開発とレシピ紹介 【利用者数】各回 1～2 名</p> <p><目的></p> <p>【地域連携活動のねらい】地域の方に椎茸を活用したレシピ紹介を行うことで、食と健康の大切さを伝えるとともに、とらいあんぐる椎茸の認知を広め、今後の売上につなげる。 【地域にとってのメリット】地元の安全安心な食べ物を購入し、調理の幅を広げ、健康づくりへの意識が高められる。 【利用者にとってのメリット】地域との触れ合いを通じて、生産者としての自覚とともに、美味しいと喜ばれることによる自分の仕事への誇りとやりがいを感じることができる。</p> <p><成果></p> <p>【実施した結果】JA広島市レディースクラブ高陽南支部や認知症カフェの方と定期的にメニュー開発と試食会を開催することで、つながりが広がるとともに、椎茸の定期的な仕入れ購入にもつながった。 【得られた成果】利用者が一緒にメニュー開発に関わることで、生産者としての自覚と主体性を高めることができた。 【課題点】農園作業をしながらの取り組みとなるため、活動に参加できる利用者人数に限りがあること。</p>	<p><活動の様子></p> <p>【活動の様子の写真】</p>   <p>【活動内容の追加コメント】</p>
---	--

連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】※参加者の方の感想 「あまり洋食では椎茸を使うことがなく、マッシュルーム等を使うことが多いですが、初めて使ってみた椎茸パウダー(粉椎茸)は、とてもコクがあり、味の深みが出てくるので、隠し味の魔法の粉として活かせることがわかりました。」 「おうちで食べる椎茸の調理方法はいつも決まった形が多いです。でもメニュー開発に携わることで、新鮮味をもって楽しみながら食卓でも料理をしていきたいと思えます。」 【今後の連携強化に向けた課題】※参加者の方の感想 「地域の集まりは年々希薄になってきている現実があります。そういった中で、地元で作られている椎茸を使って、『地元愛のある食を通じた地域のつながりづくり』を行っていくことは、これからの時代、とても大切なことだと考えています。まだ活動の範囲は狭いのが実際ですが、徐々にでもつながりが広がっていったらと思っています。」</p>			
連携先企業名	(株)藤い屋 広島支店	担当者名	真志田 知成様